



# ボランティアだより



No. 177

発行部数 1,500部

発行日 2012年11月

(編集・発行) 社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター  
広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階  
(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504  
(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp



## 精神保健福祉理解講座 【公開講座・ボランティア養成講座】



ストレスの多い暮らしの中で、心のバランスを崩している人が増えています。

ひとり一人がこころの病気について理解を深め、また精神障がい者の方の生活のしづらさを知り、地域の中で支えていく活動を一緒にはじめてみませんか。

1回目は公開講座としており、公開講座のみの参加も可能ですので、お気軽にご参加ください。

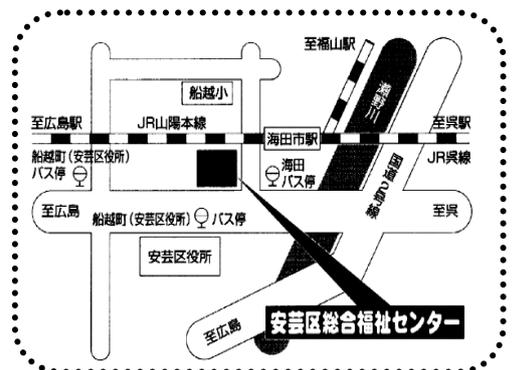
○日 時 平成24年11月29日(木)～12月11日(火) 全4回

○会 場 安芸区総合福祉センター 3階大会議室 他

回	日 時	内 容	講 師	定員
1	11/29(木) 14:00~16:00	「こころの病気の 理解について」	ささき神経科内科クリニック 院長 佐々木 光 氏	50名
2	12/3 (月) 10:00~12:00	「生活のしづらさと ボランティアの関わり方」	府中みくまり病院 精神保健福祉士 尾添 隆 氏	20名
3	12/6(木) 10:00~12:00	ソーシャルクラブゆめ広場でボランティア活動体験 (卓球・ペタンク・輪投げなどを予定)		
4	12/11 (火) 10:00~12:00	まとめ・交流会	ドリーム 安芸保健センター 安芸区社会福祉協議会	

- 対 象 ボランティア活動に関心のある方
- 参加費 無料
- 定 員 20名(公開講座のみ50名) ※先着順
- 共 催 安芸保健センター  
社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会
- 協 力 ドリーム (ゆめ広場支援ボランティアグループ)
- 申込み・問合せ先

社会福祉法人 広島市安芸区社会福祉協議会  
広島市安芸区船越南三丁目2-16  
TEL 821-2501 / FAX 821-2504  
Eメール/aki@shakyohiroshima-city.or.jp





# 安芸区 ボランティア研修会



<日 時> 平成24年10月9日(火)  
<会 場> 国土交通省 中国技術事務所  
(広島市安芸区船越南2丁目8-1)

平成24年度の「ボランティア研修会」を開催しました。

今回は、安芸区船越にある国土交通省中国技術事務所を訪問し、『防災について学ぼう!』をテーマに、皆さんの住んでいる地域に起こりうる災害の事についてお話いただきました。

参加者53名(うち降雨体験希望者20名)と多くの方の参加があり、災害対策についての関心がうかがえます。



実際に起こった豪雨災害・浸水被害取材したVTRを鑑賞すると、住民の方から「まさか水に浸かるなんて思わなかった」「自分の住む地域が過去に浸水被害にあったことを知らなかった」などのコメントがあり、自分たちの住む地域に災害が起こりうるという認識が薄かった様子がありました。また「あまり雨が降っていなかったのに、川が増水した」というコメントもあり、川にはいろいろなところで降った雨が流れ込み、自分の地域であまり降ってなくても増水の可能性があることが、解説されていました。



VTR鑑賞後、職員の方から、近年はダラダラと雨が降るより一気に降る傾向があり、土砂災害の恐れがあること、土砂災害への備えとしては情報収集が欠かせないことなど解説がありました。危険箇所については、「土砂災害ポータルひろしま」というホームページで公表されており、またテレビの(d)ボタンを押せば、地デジ放送で天候の状況などを調べることもできるので、ぜひ活用してほしいとのことでした。災害は起こらないと思うのではなく、災害は起こるものと考え、できるだけ早く避難をすること、その際は近所へも声をかけてほしい、とお話をされました。

お話を伺った後、降雨体験組と、照明車操作体験組に分かれ、それぞれ体験し、排水車・待機支援車・衛星通信車など、さまざまな災害対策用機械を見学し、終了となりました。

参加者からは、「帰ったらdボタンを押してみよう」、等の感想があり、自身が災害に対しどのように向き合うか学ぶ機会となったようです。



降雨体験



照明車操作体験



排水ポンプ車

# 施設ボランティア養成講座を開催！



<日 時> 平成24年10月15日(月)～  
10月29日(月)全3回  
<会 場> 森の工房AMA  
(広島市安芸区矢野東2丁目4-24)

森の工房AMA(社会福祉法人安芸の郷)は、障がいのある方たちが、工芸、リサイクル等を通じて働いている場所です。そこで、障がいのある方たちの活動にボランティアとして参加を希望される方を募集し、施設ボランティア養成講座を開催しました。

1日目の午前中は、障がい者施設・知的障がいについての学習を主に行い、午後は、第1AMAと第2AMAの両方の施設を見学しました。

2日目は、3日間のうち1日を選択し、実際にボランティアをされているグループ(みのり会・ひだまり&こすもす・フレンドベリー)の活動と一緒に参加し、活動体験をしました。

3日目は、森の工房AMAのコーヒーと手作りパウンドケーキを頂きながら交流会をし、今後のボランティア活動について情報交換をしました。



## 森の工房AMAでボランティアをされているグループを紹介！

### ☆みのり会☆

皆様1度ボランティア活動に参加してみませんか。私達みのり会では、毎月1～3週の金曜日に自分の都合の良い日を選んで月1回活動を行っております。障がいのある方に接してその素直さ純真さに心を打たれます。

ぜひ、参加してみても如何ですか。

☆設 立：1997年(平成9年)10月

☆活動日時：毎月1～3週 金曜日  
10:00～15:00

☆会 員 数：27名(女性26人 男性1人)

☆活動内容：社会福祉法人「安芸の郷」支援  
(パッキン、工芸、自主販売の手伝い)



### ☆ひだまり&こすもす☆

私たちは、知的・視覚・身体障がい者のサポートを行っています。

身体に障がいをもつ人の心は純粹です。私達が大人になって失ってしまった心をもう一度取り戻せる時間が彼等との共有時間です。心も体も顔も優しく、やさしくなれそうです…私達と一緒に活動してみませんか。

☆設 立：2006年(平成18年)4月

☆活動日時：毎月第3火曜日  
10:00～12:00

☆会 員 数：11名(女性8人 男性3人)

### ☆フレンドベリー☆

毎月1回のボランティアですが、待ち遠しくて園生の皆さまに会えるのを楽しみにしています。

又、メンバーさんとの交流もはかれて、園生さん達と軽作業して仲良く笑い合っています。

☆設 立：2007年(平成19年)4月

☆活動日時：毎月第4水曜日  
10:00～15:00

☆活動内容：年3回ブルーベリーフェア  
夏のブルーベリー摘み取り  
年1回ブルーベリーまつり

☆会 員 数：11名(女性11人)



# ボランティアグループ紹介！

## 要約筆記サークル おいづる

これから私たちが活動している広島市要約筆記サークルおいづるを紹介します。

私たちは、中途失聴者・難聴者の方々に耳代わりとなって、色々な情報を文字で伝える活動をしているボランティアグループです。

難聴者という情報手段として手話を思い浮かべられると思いますが、人生の途中で聴力を失った方が手話を習得するのは大変難しい事です。書くことでそういった方々の耳代わりとなって、社会参加のお手伝いをしています。

また、聴覚障害者は、外見からだけでは健常者と見分けがつかないから、それぞれの聞こえの状態は見ただけでは理解できません。

例えば、狭い道で後ろから車が来たときでしょう。車は当然のことながら、クラクションを

鳴らして危険を知らせます。しかし、難聴者の方には存在さえわかりません。危険な怖い思いをされることになります。

こうした日常的なことなど難聴者の方への理解を深めるため、ボランティア入門講座等で紹介しております。

また、近くの矢野南小学校・矢野西小学校へ出かけ難聴者への理解学習・福祉教育のお手伝いをしています。

話し言葉を書くなると難しそうと思われるかもしれませんが、私たちと定例会・入門講座等で一緒に勉強してコツをつかんでください。そうすればきっとあなたも要約筆記者になれます。

おいづるで活躍している会員は、市内7支部で百名近くおります。安芸支部の定例会は毎月第1・第3の金曜日の10時～12時、安芸区総合福祉センター3階ボランティア研修室でおこなっています。関心のある方は、一度覗きに来てください。お待ちしております。

最後に、町の中で難聴者の方が困っている姿を見かけられましたら、ちょっと一筆書いて手助けをしてあげてください。よろしくお祈いします。

安芸支部 代表 宝田智恵子 記

